



安全な医療のために

●患者さん・ご家族の方へのお願い

1. 良質な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報は、できるだけ正確にお伝え下さい。
2. ご自身の治療に関し希望があればお話し下さい。
3. 医療に関する説明を受けても良く理解できない場合は、納得できるまでおたずね下さい。
4. 治療を受けていて異常を感じたら、すぐにお知らせ下さい。
5. 入院治療計画の説明はご家族揃ってお聞き下さい。入院後、医師より病状などお聞きになりたい方は、事前に看護師にお申し出下さい。

●氏名確認にご協力下さい。

同姓同名の患者さんが同時に入院されることがあります。

患者さんの安全確保のため、バーコードをプリントした「ネームベルト」を着用していただきます。ネームベルト着用時は看護師と一緒に印字された内容を確認して下さい。また、あらゆる場面でご自身にお名前と生年月日を名乗っていただいております。

●アレルギー予防にご協力下さい。

患者さんによっては、お薬や食べ物でアレルギーをおこす場合があります。アレルギーの経験のある方は、入院時に医師・看護師にお伝え下さい。

●転倒・転落予防にご協力下さい。

入院中は、不慣れな環境や症状の変化により、筋力や注意力が低下し、思いがけない転倒・転落が起こることが少なくありません。院内では転倒防止のため滑りにくいかかとのある靴タイプのはき物を使用して下さい。

※ご入院されましたら、「転倒・転落防止」オリエンテーションDVDを必ずご覧いただきますようお願いいたします。(入院日に30分無料のテレビカードをお渡しいたします)

※入院時に病棟でお渡しする「安全で快適な入院生活を過ごしていただくために」のリーフレットもお読み頂く様お願いいたします。